

## ⑩骨密度検査を受けられる方へ

骨粗鬆症は骨の強度が低下し、骨折の危険性が高くなる病気です。一般に骨の強度は骨量あるいは骨密度が70%、骨質が30%影響すると言われています。この検査は、骨の強度の重要な要因である骨量を測定することで、骨粗鬆症の診断や骨折の危険性の評価をする検査です。

1. 検査時は、検査着に着替えていただきます。
2. 測定部位に金属類、ボタン、エレキバン、湿布などがあると正しく測定できませんので外していただきます。
3. 検査時間は15分程度で、検査台に寝ていただくだけです。
4. 検査中は動くと測定できませんので、動かないようお願いいたします。
5. 当院で行っているDXA法は、デュアルエネルギーX線を使用し、腰椎および大腿骨の骨量を測定するもので、精度が高く、短時間で、放射線の被ばく量が少ないのが特徴です。
6. 妊娠中または妊娠の可能性のある方は検査を受けることができません。
7. 予約の変更については、速やかにご連絡下さい。



**独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO)**

**東京高輪病院 医療連携・患者支援センター 地域連携係**

〒108-8606 東京都港区高輪3丁目10番11号

ご不明な点やお問い合わせは、ご連絡下さい。

受付時間 平日8時30分～19時00分

電話 03-3443-9576(直通) FAX 03-3443-9570(専用)